



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月4日

上場会社名 日本化学産業株式会社 上場取引所 東
コード番号 4094 URL <https://www.nihonkagakusangyo.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳澤英二
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部 (氏名) 百瀬 譲 (TEL) 03-5246-3540
総務部長
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	5,483	△19.4	601	△51.2	724	△48.2	497	△48.4
2023年3月期第1四半期	6,800	23.1	1,232	11.4	1,399	14.8	962	14.0

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 829百万円(117.6%) 2023年3月期第1四半期 381百万円(△30.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第1四半期	円 銭 25.20	円 銭 —
2023年3月期第1四半期	48.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第1四半期	百万円 51,172	百万円 43,875	% 85.7
2023年3月期	50,060	43,362	86.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 43,875百万円 2023年3月期 43,362百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 16.00	円 銭 —	円 銭 16.00	円 銭 32.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	16.00	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 投資者が通期業績を見通す際に有用と思われる情報

2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,730	△8.9	970	△43.3	1,110	△42.9	760	△41.0	38.52
通期	25,240	4.9	2,690	△7.2	2,950	△9.7	2,040	△8.7	103.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	20,680,000株	2023年3月期	20,680,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	949,396株	2023年3月期	949,396株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	19,730,604株	2023年3月期1Q	19,730,604株

注) 期末自己株式数には、「株式会社日本カストディ銀行(役員向け株式交付信託)」が保有する当社株式(2024年3月期第1四半期82,345株、2023年3月期82,345株)が含まれております。また、「株式会社日本カストディ銀行(役員向け株式交付信託)」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年6月30日)における日本経済の動向は、新型コロナウイルス感染症の5類への移行に伴い、社会経済の正常化が進んだことから、穏やかな回復基調で推移しました。一方、世界的なパソコンやスマートフォンの需要の落ち込みによる情報通信機器等の需要の減少、労働市場の逼迫、エネルギー価格の高止まりや資源・部材価格の高騰、物流費の値上がり等を含む全世界的なコストの上昇が実態経済へ大きな影響を及ぼしております。

このような厳しい事業環境の変化に対応すべく当社グループでは、新製品・新規用途開発品の早期の実績化及び新規ユーザーの開拓を目指すとともに、既存製品の販売・生産数量の確保・拡大やコスト上昇に対応した収益改善を課題として取り組んでまいりました。しかしながら、薬品事業における急激な事業環境の悪化に伴う需要の低迷に抗しがたく、当第1四半期連結累計期間の当社グループ全体の売上高は前年同四半期比1,317百万円 19.4%減の5,483百万円、営業利益は前年同四半期比630百万円 51.2%減の601百万円、経常利益は前年同四半期比675百万円 48.2%減の724百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益も前年同四半期比465百万円 48.4%減の497百万円となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりとなります。

[薬品事業]

主力の薬品事業においては、この厳しい事業環境に対し営業・生産・研究開発部門を一体化するとともにマーケティング部を新設する等の組織改正を行い、部門全体で課題に取り組む体制を整えました。しかしながら、福島第一工場及び埼玉工場における二次電池用正極材受託加工は堅調に推移したものの、電子部品、自動車関連向けの在庫調整が予想以上に長期化したこと等により、国内及び海外子会社において、既存製商品の販売数量が大幅に減少したことから、売上高は前年同四半期比1,380百万円 23.6%減の4,478百万円となりました。

利益面では既存製品の販売数量の減少に加え、原材料や部材価格の高騰の影響等から、営業利益は前年同四半期比613百万円 51.6%減の576百万円となりました。

[建材事業]

建材事業は、主力の住宅建材製品の需要が堅調に推移し、売上高は前年同四半期比62百万円 6.7%増の1,004百万円となりました。

一方、利益面では鋼材価格上昇の売価への反映は全面的には転嫁できず、営業利益は前年同四半期比16百万円 6.8%減の219百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結累計期間における流動資産は、現金及び預金、棚卸資産が増加したことにより、前連結会計年度末比864百万円増の31,996百万円となりました。一方、固定資産は、有形固定資産が機械及び装置等の減価償却が進んだことにより、前連結会計年度末比108百万円減の7,325百万円となり、投資その他の資産が保有株式の株価が上昇したこと等により、前連結会計年度末比352百万円増の11,729百万円となったことから、前連結会計年度末比247百万円増の19,176百万円となりました。この結果、総資産は前連結会計年度末比1,111百万円増の51,172百万円となりました。

一方、流動負債は仕入債務や未払法人税等が増加したことにより、前連結会計年度末比475百万円増の5,406百万円となり、固定負債がその他有価証券評価差額金増加に伴う繰延税金負債の増加により、前連結会計年度末比123百万円増の1,890百万円となったことから、負債合計では前連結会計年度末比599百万円増の7,297百万円となりました。また、純資産は前連結会計年度末比512百万円増の43,875百万円となり、その結果、自己資本比率は前連結会計年度末の86.6%から85.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、現在までのところ概ね当初業績予想の範囲内で推移していることから、第2四半期連結累計期間・通期ともに2023年5月12日公表の予想から変更いたしておりません。

尚、今後、業績予想の修正が生じる場合は速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,808,006	19,655,254
受取手形及び売掛金	6,537,099	6,397,690
電子記録債権	578,807	596,360
商品及び製品	2,133,378	2,142,482
仕掛品	1,113,921	1,224,343
原材料及び貯蔵品	1,873,777	1,898,711
その他	88,429	83,035
貸倒引当金	△1,280	△1,190
流動資産合計	31,132,140	31,996,689
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	2,299,920	2,199,470
その他(純額)	5,134,912	5,126,394
有形固定資産合計	7,434,833	7,325,865
無形固定資産		
	116,970	120,664
投資その他の資産		
投資有価証券	8,230,305	8,575,070
繰延税金資産	12,887	6,740
その他	3,135,152	3,149,235
貸倒引当金	△1,570	△1,570
投資その他の資産合計	11,376,775	11,729,476
固定資産合計	18,928,578	19,176,005
資産合計	50,060,718	51,172,695
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,532,124	2,665,960
電子記録債務	401,841	352,644
短期借入金	373,800	510,400
未払法人税等	145,743	245,890
賞与引当金	400,000	185,000
役員賞与引当金	35,000	8,750
その他	1,042,740	1,438,281
流動負債合計	4,931,249	5,406,926
固定負債		
繰延税金負債	1,244,066	1,359,800
退職給付に係る負債	339,384	342,878
役員株式給付引当金	99,804	104,394
資産除去債務	35,526	35,590
その他	47,775	47,625
固定負債合計	1,766,557	1,890,290
負債合計	6,697,807	7,297,216

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,034,000	1,034,000
資本剰余金	1,059,147	1,059,147
利益剰余金	38,609,959	38,790,072
自己株式	△790,463	△790,463
株主資本合計	39,912,643	40,092,756
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,888,543	3,133,220
為替換算調整勘定	521,508	610,899
退職給付に係る調整累計額	40,214	38,600
その他の包括利益累計額合計	3,450,267	3,782,721
純資産合計	43,362,911	43,875,478
負債純資産合計	50,060,718	51,172,695

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	6,800,563	5,483,384
売上原価	4,823,830	4,140,932
売上総利益	1,976,733	1,342,451
販売費及び一般管理費	744,571	740,919
営業利益	1,232,161	601,532
営業外収益		
受取利息	3,376	3,599
受取配当金	118,287	105,832
不動産賃貸料	18,235	18,934
為替差益	11,226	-
その他	28,586	10,632
営業外収益合計	179,712	138,999
営業外費用		
支払利息	1,658	1,390
為替差損	-	6,351
賃貸収入原価	8,589	8,161
その他	2,154	308
営業外費用合計	12,402	16,212
経常利益	1,399,471	724,320
特別利益		
固定資産売却益	-	899
投資有価証券売却益	-	340
特別利益合計	-	1,240
特別損失		
固定資産除却損	22,678	3,976
特別損失合計	22,678	3,976
税金等調整前四半期純利益	1,376,792	721,583
法人税等	414,256	224,463
四半期純利益	962,536	497,120
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	962,536	497,120

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	962,536	497,120
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△751,789	244,676
為替換算調整勘定	174,606	89,391
退職給付に係る調整額	△4,070	△1,613
その他の包括利益合計	△581,252	332,454
四半期包括利益	381,283	829,574
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	381,283	829,574
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、第1四半期連結会計期間を含む当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	薬品事業	建材事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	5,858,798	941,765	6,800,563	—	6,800,563
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,858,798	941,765	6,800,563	—	6,800,563
セグメント利益	1,190,854	235,603	1,426,457	△194,296	1,232,161

(注) 1. セグメント利益の調整額△194,296千円は、報告セグメントに帰属しない提出会社管理本部等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	薬品事業	建材事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	4,478,748	1,004,636	5,483,384	—	5,483,384
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,478,748	1,004,636	5,483,384	—	5,483,384
セグメント利益	576,916	219,557	796,474	△194,941	601,532

(注) 1. セグメント利益の調整額△194,941千円は、報告セグメントに帰属しない提出会社管理本部等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント		
	薬品事業	建材事業	計
主たる地域市場			
国内	4,536,972	941,765	5,478,737
海外	1,321,826	—	1,321,826
計	5,858,798	941,765	6,800,563

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント		
	薬品事業	建材事業	計
主たる地域市場			
国内	3,674,134	1,004,636	4,678,770
海外	804,613	—	804,613
計	4,478,748	1,004,636	5,483,384

(重要な後発事象)

(自己株式の取得状況及び消却)

当社は、2023年6月14日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得に係る事項を決議するとともに、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議いたしました。7月1日以降の自己株式の取得状況及び消却の内容は次のとおりであります。

1 取得状況

- | | |
|---------------|-------------------------|
| (1) 取得した株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 取得した株式の総数 | 31,800株 |
| (3) 取得価額の総額 | 35,905,000円 |
| (4) 取得期間 | 2023年7月3日から2023年7月31日まで |
| (5) 取得の方法 | 東京証券取引所における市場買付 |

なお、2023年8月1日から本資料提出日までの取得分は含まれておりません。

2 消却に係る事項の内容

- | | |
|-----------------|------------------------------------|
| (1) 対象株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 消却した株式の数 | 400,000株(消却前の発行済普通株式総数に対する割合1.93%) |
| (3) 消却実施日 | 2023年7月31日 |
| (4) 消却後の発行済株式総数 | 20,280,000株 |